MITSUBISHI

三菱ふとん乾燥機 家庭用

取扱説明書

形名

AD-S80LS (エー ディー エス エルエス)

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

〈特長〉 フトンクリニック

- **らくだ寝（ネ）!マット（敷き用マット）**
  敷いたまま寝られるから、使用後のかたづけが不要です。
- **ふとん快適温度コントロール**
  夏はサラッと冬はあったか、快適な温度に仕上げます。
- **マルチドライ Wサイズマット（エアマット）**
  ふとん・まくら乾燥、衣類乾燥、小物乾燥、足元暖房、1枚のマットで4通りの使いかたができます。
- **ブーツ乾燥アタッチメント**
- **置きかた自由自在**
  たて置き、横置き、両方使えます。

もくじ

ページ

使うまえ

- 安全のために必ずお守りください…2
- 故障や破損を防ぐためにお守りください…3
- 保護・安全装置のはたらき………3
- 各部のなまえとはたらき………4
  - ●本体、操作部 ●付属品
- デオドラントシートの取り付けかた…5

使いかた

- 敷き用マットでふとんを乾燥する……6
- エアマットでふとんを乾燥する……7
- おやすみ前に足元を暖房する………8
- ダニを退治する…………………9
- 衣類を乾燥する…………………10
- 洗濯小物を乾燥する……………11
- ブーツ・くつを乾燥する…………12
- かたづける………………………13

こんなとき

- お手入れする……………………13
- 故障かな?と思ったら……………14
- 仕様………………………………14
- 保証とアフターサービス…………15
- 消耗部品…………………………15
- 別売部品…………………………15
- 知っておいていただきたいこと…裏表紙
  - ●敷き用マットのふくらみかた
  - ●エアマットのふくらみかた
  - ●子ども用のふとんのとき
  - ●床面が湿るとき
  - ●綿・羊毛・羽毛以外のふとんのとき
  - ●念入りにまくらとふとんを乾燥するとき
  - ●ベッドで乾燥するとき

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	風呂・シャワー室での使用禁止	指示を守る
ぬれ手禁止	水ぬれ禁止		電源プラグを抜く

警告

運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない
（ペットなども入れない）
やけどや低温やけどの原因になります。

お子さまだけで使ったり、幼児の手の届くところに置かない
感電・やけどの原因になります。

吸込口や吹出口をふさいだり、異物（金属物や可燃物）を入れない
感電や異常過熱による発火の原因になります。

油類が付着した衣類を乾燥しない
（食用油、機械油、ドライクリーニング油、ガソリン、ベンジン、シンナー等が付着した衣類など）
自然発火や引火の原因になります。

分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へご連絡ください。

水をかけたり、水につけたりしない
感電・ショートの原因になります。

屋外や湿気の多い風呂やシャワー室などで使用しない
感電や漏電による火災の原因になります。

電源コードを傷つけない
（傷つけ・無理な曲げ・引っぱり・束ねたり・ねじったり・重いものをのせたり・挟み込んだり・加工しない）
破損して火災・感電の原因になります。

衣類乾燥はストーブなどの高温になる機器の近くで行わない
火災の原因になります。

傷んだ電源プラグやコード、差し込みのゆるいコンセントを使わない
感電・ショート・発火の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・ショート・発火の原因になります。

コンセントや配電器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグの根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、感電や発熱による発火の原因になります。

定期的に乾いた布で電源プラグのほこりを取る
ほこりがたまると湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源プラグを抜いてからお手入れする
感電の原因になります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体のケースが変形していたり、異常に熱い。
- その他の異常がある。

火災・感電・けがの原因になります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご連絡ください。

注意

電気毛布やあんかなど、他の熱機器と併用しない
火災の原因になります。

本体をふとんの中に入れない
火災の原因になります。

フィルターをはずしたまま運転しない
火災の原因になります。

引火性のものの近くで使わない
（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）
火災の原因になります。

ホースを持ってぶらさげない
落下して、けがや床が破損する原因になります。

デオドラントシートを幼児の手の届くところに置かない
誤飲・思わぬ事故の原因になります。

水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない

感電の原因になります。

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、破損して感電やショートの原因になります。

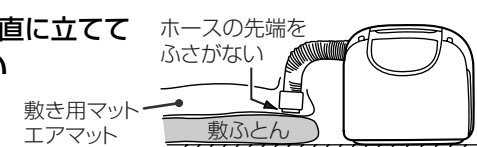
使い終わったら、電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

故障や破損を防ぐためにお守りください

このふとん乾燥機は家庭用です。ふとんの乾燥、付属品の使用目的以外の用途や業務用には使用しないでください。

ホースを強く引っ張らない

吹出口を垂直に立ててふさがない

ふさぐと「敷き用マット・エアマットがふくらまない、ふとんが暖まらない、安全装置がはたらいて動かない」などの原因になります。

- 暖房機の近くで使用しない
- 殺虫剤や消臭剤などをかけない
- 運転中はホースに触れない
- 防水シーツを敷いたまま運転しない

保護・安全装置のはたらき

次の場合、保護装置または安全装置がはたらいて運転を停止します。

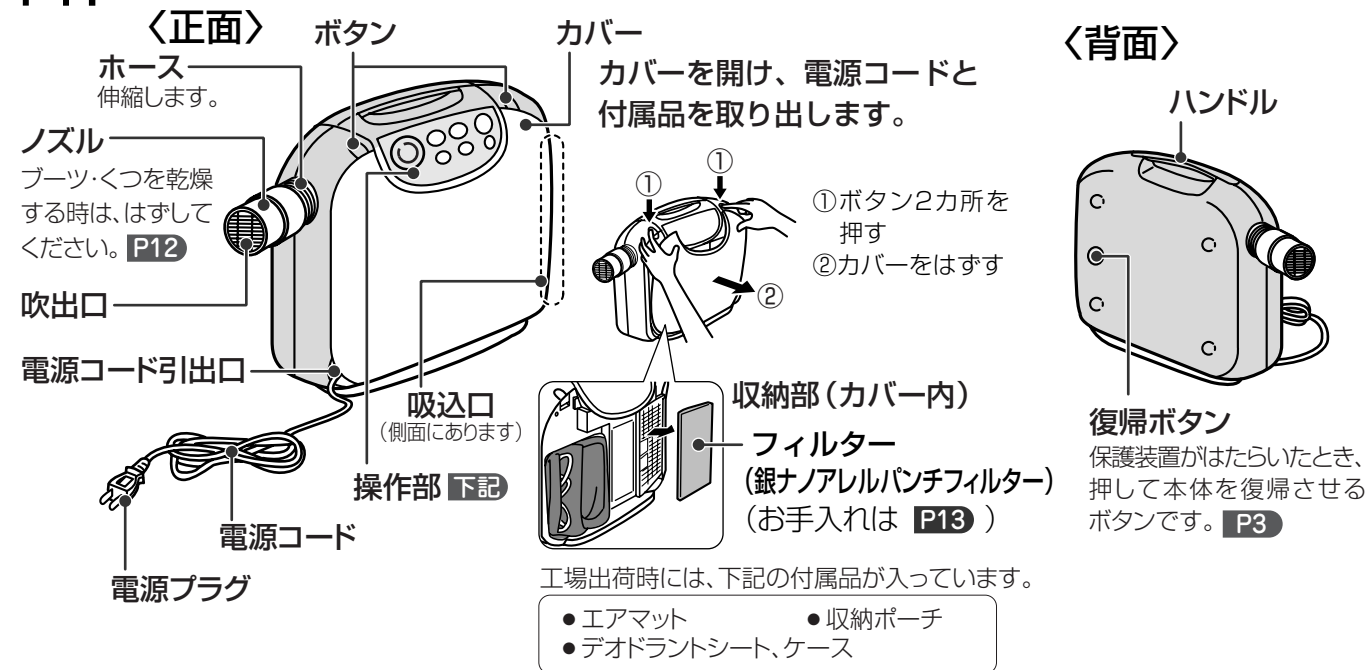
- 本体にふとんをかけたとき
- ホースの先や吸込口をふさいだとき
  （吸込口は、壁などから15cm以上離してください。）
- ふとんの上に乗ったとき
- ふとんを複数枚かけたとき
- 敷き用マット・エアマットがねじれているとき
- 敷き用マット・エアマットを小さく折りたたんで使用したとき
- フィルターが目詰まりしたとき P13

現象	直しかた
保護装置がはたらいたとき ⬇ ランプは全て消灯	①正しい使いかたに直して5〜6分後に本体背面の（復帰）ボタンを押す ②再度、コースを設定し直してから（スタート）ボタンを押す
安全装置がはたらいたとき ⬇ ［残り時間］ランプ点滅、［あたため］ランプと［ブーツ（革・合皮）］ランプ点灯	①正しい使いかたに直して5〜6分間待つ ②（とりけし）ボタンを押して再度、コースを設定し直し、（スタート）ボタンを押す

各部のなまえとはたらき

本体

工場出荷時には、下記の付属品が入っています。

- エアマット
- 収納ポーチ
- デオドラントシート、ケース

操作部

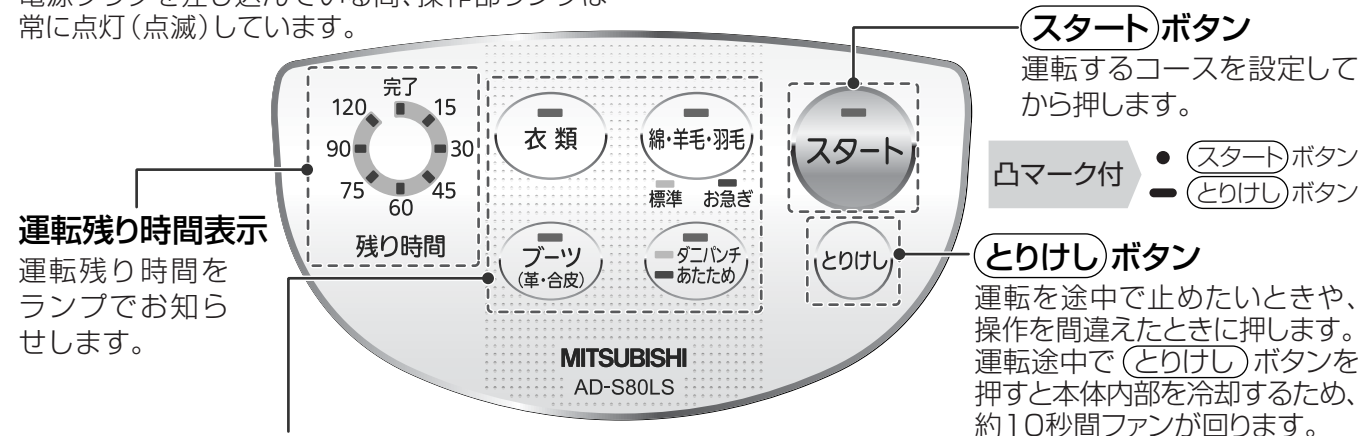
電源プラグを差し込んでいる間、操作部ランプは常に点灯（点滅）しています。

運転残り時間表示
運転残り時間をランプでお知らせします。

スタートボタン
運転するコースを設定してから押します。

凸マーク付 ● スタートボタン ━ とりけしボタン

とりけしボタン
運転を途中で止めたいときや、操作を間違えたときに押します。運転途中でとりけしボタンを押すと本体内部を冷却するため、約10秒間ファンが回ります。

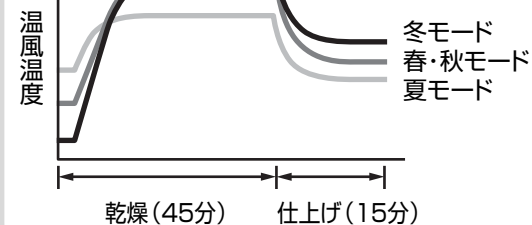
コース選択ボタン 運転するコースを選びます。

衣類ボタン ● 衣類や洗濯小物を乾燥 P10、11 ● くつ・長ぐつを乾燥 P12	**綿・羊毛・羽毛ボタン** ● 標準コース P6 ● お急ぎコース P6
ブーツ（革・合皮）ボタン ● 熱に弱い革・合皮・ビニール製のブーツ・くつを乾燥（送風運転です） P12	**ダニパンチ/あたためボタン** ● おやすみ前に足元を暖房 P8 ● ダニを退治する P9 ※羊毛・羽毛ふとんにも使用できます。

■ふとん快適温度コントロール

室温に合わせて、温風温度を「冬モード」「春・秋モード」「夏モード」の3通りに自動的にコントロールします。

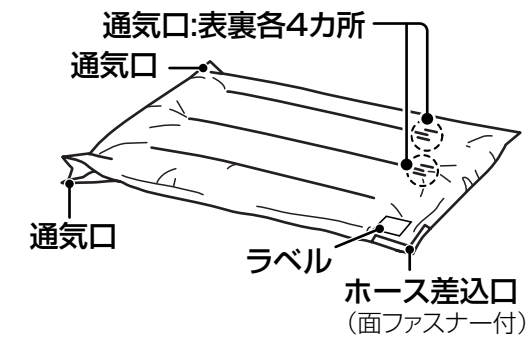
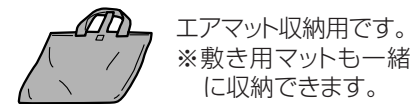
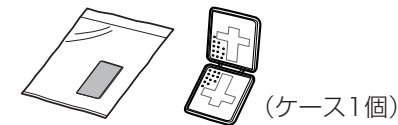
1 乾燥（45分）
運転スタート時に室内の温度を検知して、最適なモードで乾燥を行ないます。

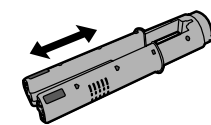
2 仕上げ（15分）
標準コースでは、乾燥終了後、仕上げ運転を行ないます。
各モードに合わせた温風温度で、ふとんを快適に仕上げます。

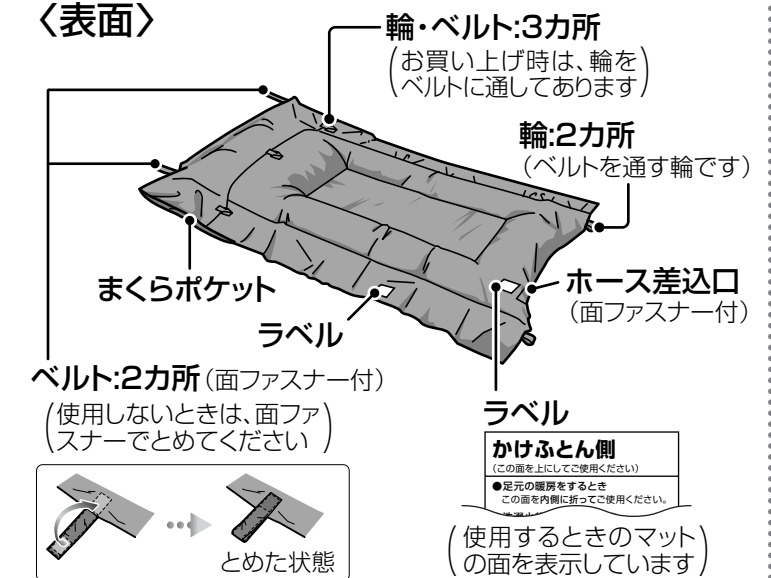
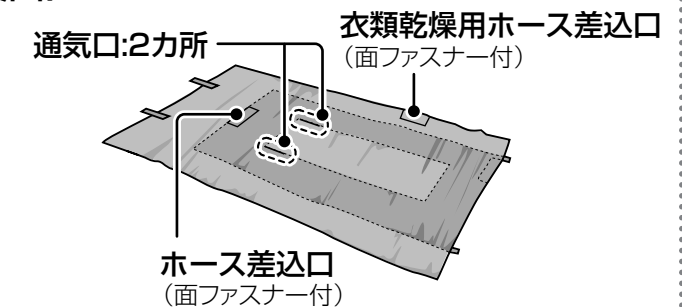
付属品

● らくだ寝（ネ）!マット（敷き用マット） 1枚（ベージュ） シングルサイズふとん対応

表裏はありません

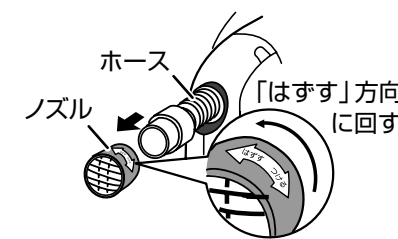
● 収納ポーチ 1個 P13

エアマット収納用です。
※敷き用マットも一緒に収納できます。

● デオドラントシート 1枚 下記

● ブーツ乾燥アタッチメント 1個 P12

● エアマット 1枚（ブルー）収納部に入っています
シングル〜ダブルサイズふとん対応

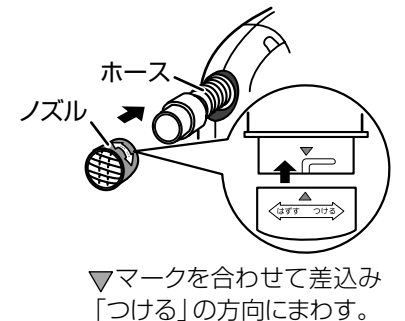
〈表面〉

〈裏面〉

デオドラントシートの取り付けかた

※ブーツ・くつを乾燥するときの取り付けかたは、P12 の手順1を参照してください。

1 ホースからノズルをはずす

2 デオドラントシートを取り出してノズルにセットする

3 ノズルをホースに取り付ける

▽マークを合わせて差込み「つける」の方向にまわす。

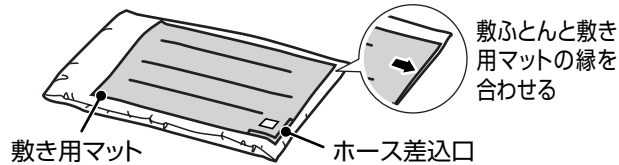
お願い

- デオドラントシートの中袋は破らないでください。
- デオドラントシートには消臭成分を染み込ませていますので、ケースまたはシートを強く押さないでください→液漏れの原因。
- 万一身体に異常が起きたときは、医師にご相談ください。
- デオドラントシートの交換時期は、開封後約6ヵ月です。交換時期がきましたら新しいものと交換してください。P15
- 長期間使用しないときは、アルミホイルなどでしっかり包み、直射日光や高温な場所を避けて保管してください。

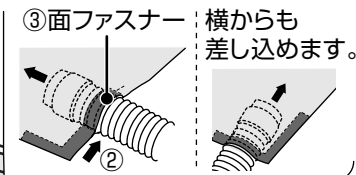
敷き用マットでふとんを乾燥する シングルサイズまで

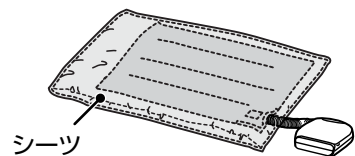
乾燥後、そのまま眠れます。また、次回の準備も簡単です。こまめにふとんを乾燥することで、ダニの繁殖防止になります。

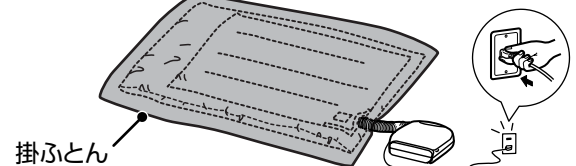
- 生地の磨耗を抑えるため、シーツなどの下に敷いてお使いください。（ベッドパッドご使用時は、ベッドパッドの下に敷くとずれにくくなります）
- 敷き用マットは、シングルサイズふとん用です。ダブルサイズのふとんやまくら乾燥は、エアマットをお使いください。P7

1 敷ふとんの上に敷き用マットを広げる

敷き用マットに表裏はありません。
ホース差込口が便利な位置になるようにセットします。

2 敷き用マットにホースを差し込み、シーツをかける

①敷き用マットにホースを差し込む
②ホースを端に寄せる
③面ファスナーをしっかり閉める
④本体をできるだけふとんから遠ざける
⑤シーツをかける

- 敷き用マットのはみ出しや折れ曲がりのないようにする→ふとんが乾燥しにくくなったり、安全装置がはたらく場合があります。

シーツ

3 掛ふとんをかけ、電源プラグを差し込む

敷ふとん全体をおおうように掛ふとんをかける

4 下記5～7を行ない、運転が終わったらホースを抜いて、シーツを整える

シーツの下に敷き用マットを敷いたまま、お休みになれます。
次回乾燥するときは、シーツをめくってホースを差し込み**3**～**7**を行ないます。

お知らせ

- 敷き用マットは消耗部品です。
  消耗した場合は交換してください。P15

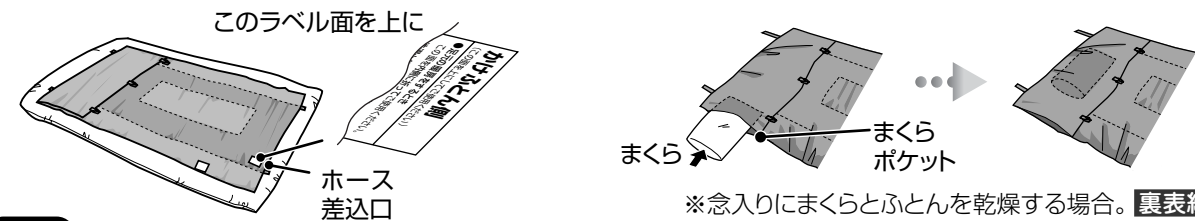
＜飲み物をこぼしたときや、おねしょのとき＞
- ふとんは完全には乾燥できません。
- 敷き用マットは洗濯してください。P13

5へ

エアマットでふとんを乾燥する ダブルサイズまで

ダブルサイズのふとんやまくらの乾燥ができます。
まくらは乾燥と同時にダニ退治をすることもできます。

1 敷ふとんの上にエアマットを広げ、まくらをまくらポケットに入れる

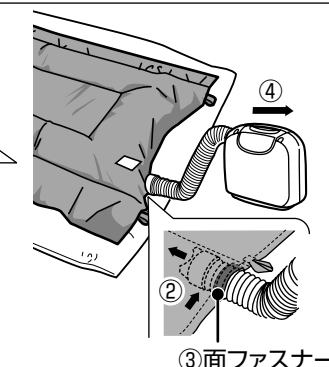
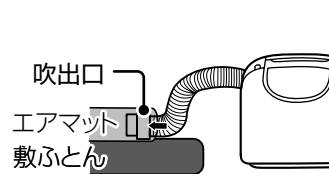
※念入りにまくらとふとんを乾燥する場合。裏表紙

お願い

まくらを入れた状態で、エアマットを持ち上げたりしないでください。→エアマット破損の原因。

2 エアマットにホースを差し込む

①エアマットにホースを差し込む
②ホースを端に寄せる
③面ファスナーをしっかり閉める
④本体をできるだけふとんから遠ざける

お願い

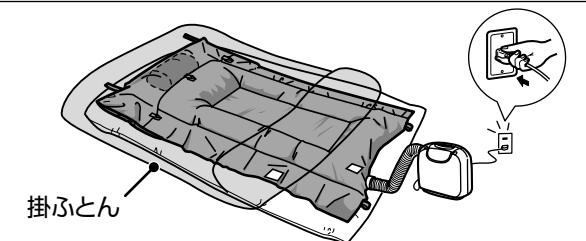
吹出口をふさがないでください。P3

3 掛ふとんをかけ、電源プラグを差し込む

エアマットのはみ出しや折れ曲がりのないようにする
→ふとんが乾燥しにくくなったり、安全装置がはたらく場合があります。

4 下記5～7を行なう

5へ

5 お好みのコース選択ボタン（下表参照）を選ぶ

標準 コース	お急ぎ コース　仕上げ運転せずに終了します。朝や複数枚乾燥するときに!
● 綿・羊毛・羽毛 ランプが緑色に点灯していることを確認する （緑点灯） スタート ランプ点滅 電源プラグを差込むと、あらかじめ設定されている標準コース（緑ランプ点灯）になります。	● 綿・羊毛・羽毛 ボタンを1回押す （赤点灯　ピーッ） 綿・羊毛・羽毛 ランプ赤色点灯 スタート ランプ点滅 綿・羊毛・羽毛 ボタンを押すごとにお急ぎコース（赤ランプ点灯）↔標準コース（緑ランプ点灯）に切換わります。
運転時間は約60分です。（乾燥約45分+仕上げ約15分）	運転時間は約45分です。（乾燥約45分）

6 スタート ボタンを押す

ふとんの重さで敷き用マット・エアマットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。

スタート ランプ点灯
運転が始まり、運転残り時間を表示します。

※運転開始直後の約2分間は、室温を検知するため送風運転になります。
※標準コースでは、乾燥（約45分）が終了すると「ピッ・ピッ・ピッ」とブザー音が鳴ります。最後の約15分間は、ふとん仕上げを行ないます。

お知らせ

- 運転時間の変更はできません。
- スタート後、途中で止めるときは とりけし ボタンを押してください。（選んでいたコースランプが点灯します）→約10秒後、運転を停止します。P4
- 運転中は、コースの変更はできません→変更するときは とりけし ボタンを押してコースを選び直してください。（**5**～）
- 運転終了後、再び スタート ボタンを押すと同じコースで運転します。

7 運転が終わったら

- 終了音「ピーッ・ピーッ・ピーッ」とブザー音が鳴ります。
- 完了 ランプが点滅し、選んだコースランプが点灯します。
- 電源プラグを抜いてください。

警告 運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない（ペットなども入れない）→やけどの原因。

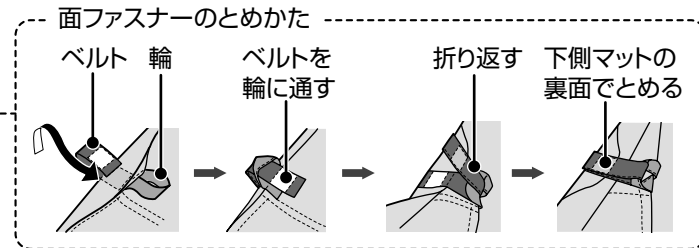
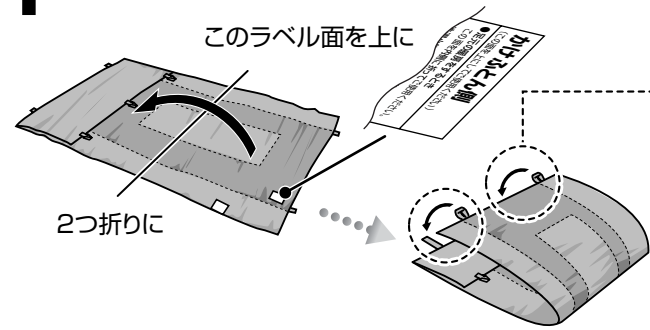
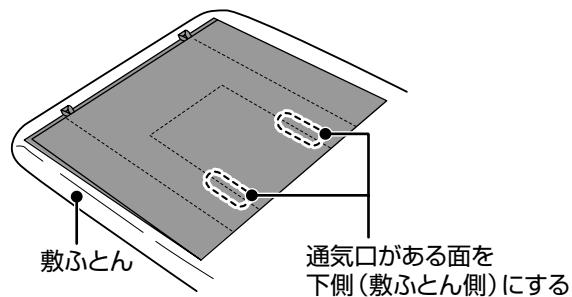
知っておいていただきたいこと 裏表紙

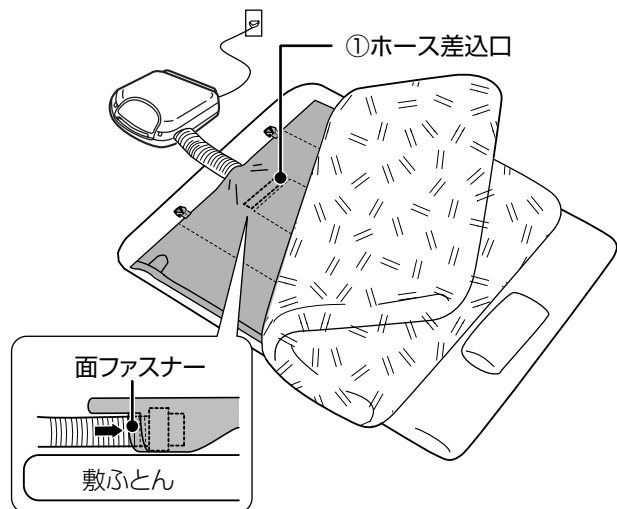
おやすみ前に足元を暖房する

約15分

エアマットを使って、おやすみ前にふとんの足元を暖かくしておくことができます。運転時間は、約15分です。

1 エアマットを2つ折りにしてとめる

面ファスナーのとめかた
ベルト　輪 → ベルトを輪に通す → 折り返す → 下側マットの裏面でとめる

2 通気口を下側にして敷ふとんの上に敷く

3 ホースを差し込み、掛ふとんをかけ、電源プラグを差し込む

①エアマット裏面のホース差込口にホースを差し込み、面ファスナーをしっかり閉める
②本体をできるだけふとんから遠ざける

吹出口がかくれるまで差し込む

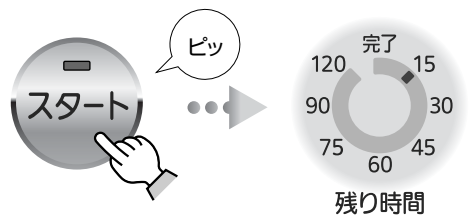
4 (ダニパンチ/あたため)ボタンを2回押す

(ダニパンチ/あたため)ボタンを押すごとに
ダニパンチ（緑ランプ点灯）
↕
あたため（赤ランプ点灯）に切換わります。

ピッ　ピー

赤ランプ点灯
運転時間は、約15分です。

5 (スタート)ボタンを押す

ピッ
完了 15 30 45 60 75 90 120
残り時間

スタートランプ点灯
運転が始まり、運転残り時間を表示します。

お知らせ P7

※運転開始直後の約2分間は、室温を検知するため送風運転になります。

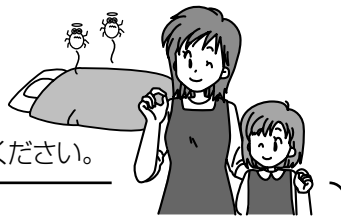
6 運転が終わったら

- 運転終了後、終了音「ピーッ・ピーッ・ピーッ」とブザー音が鳴ります。
- 完了 ランプが点滅し、選んだコースランプが点灯します。
- 電源プラグを抜いてください。

⚠ 警告　運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない（ペットなども入れない）→やけどの原因。

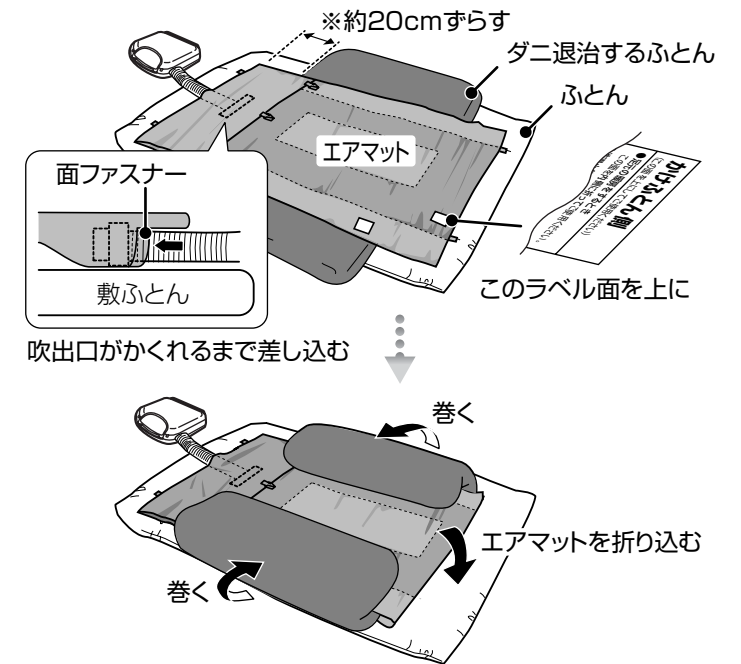
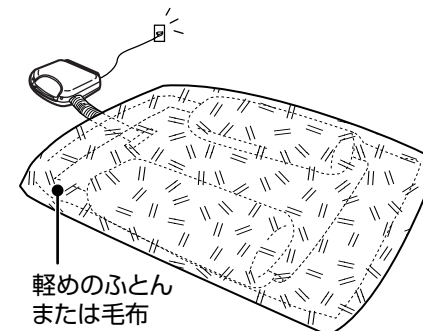
ダニを退治する

約90分 / 約180分

エアマットを使ってダニ退治することができます。ふとん1枚につき運転時間は、片面約90分、両面で約180分かかります。ダニ退治するふとんとは別に、軽めのふとんまたは毛布を用意してください。

ダニ退治の効きめ
- ダニは乾燥状態に弱いので、こまめにふとん乾燥してください。P6 ダニの繁殖防止になります。
- 温風が届きにくい所や冬場など室温が低いときは、ダニを充分に退治できない場合があります。

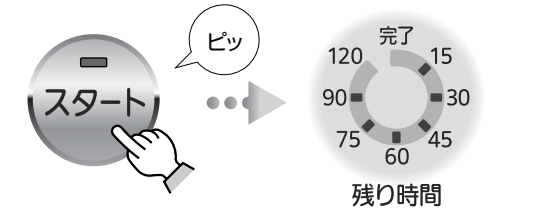
1 ダニ退治するふとんをエアマットに巻きつける

①ふとん→ダニ退治するふとん→エアマットの順に敷く
※エアマットはダニ退治するふとんの端から約20cmずらして敷く
②エアマット裏面のホース差込口にホースを差し込み、面ファスナーをしっかり閉める
③本体をできるだけふとんから遠ざける
④エアマットにダニ退治するふとんを巻き、はみ出したエアマット部分を折り込む

吹出口がかくれるまで差し込む

2 ふとんをかけて電源プラグを差し込む

3 (ダニパンチ/あたため)ボタンを1回押す

(ダニパンチ/あたため)ボタンを押すごとに
ダニパンチ（緑ランプ点灯）
↕
あたため（赤ランプ点灯）に切換わります。

緑ランプ点灯
運転時間は、約90分です。

4 (スタート)ボタンを押す

スタートランプ点灯
運転が始まり、運転残り時間を表示します。

お知らせ P7

5 片面が終わったら ダニ退治するふとんを裏返して再び1～4をする

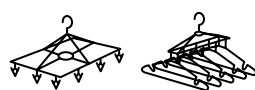
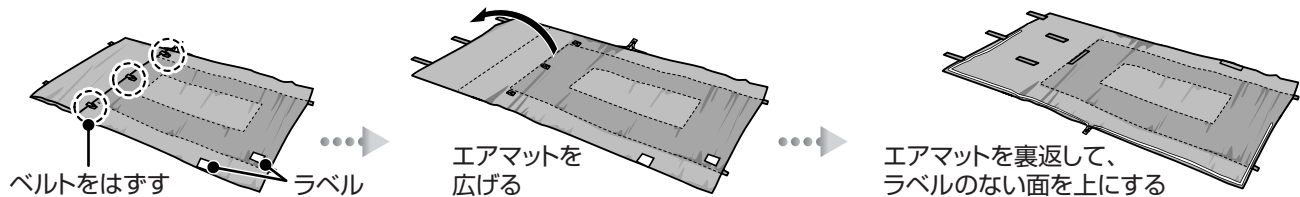
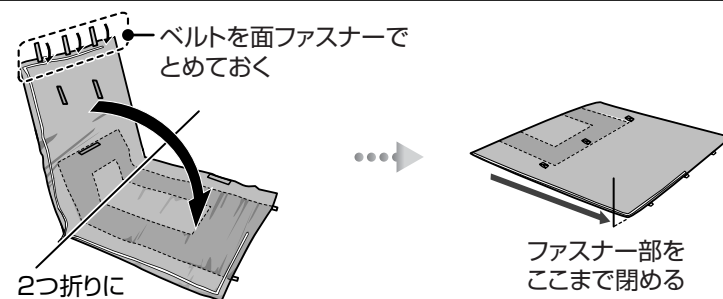
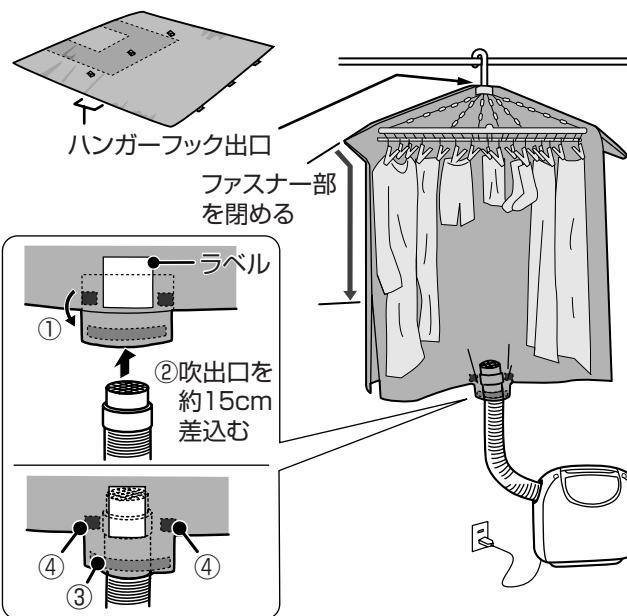
6 運転が終わったら

- 運転終了後、終了音「ピーッ・ピーッ・ピーッ」とブザー音が鳴ります。
- 完了 ランプが点滅し、選んだコースランプが点灯します。
- 電源プラグを抜いて、ふとんを掃除してください。

ダニ退治の後は…
- ダニの死がいやフンもアレルギー疾患の誘因になりますので、掃除機で取り除いてください。

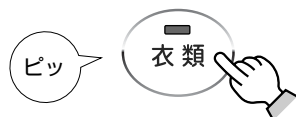
衣類を乾燥する 約120分

エアマットとお手持ちのハンガーを使って衣類を乾燥させることができます。運転時間は、約120分です。

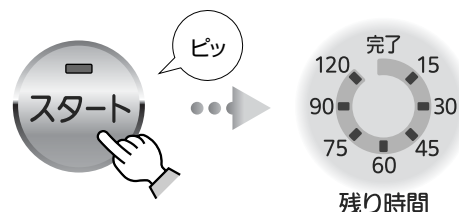
幅82cm×奥行42cmまでの各種ハンガーが使えます。
1 ベルト（3カ所）をはずしてエアマットを広げ、裏返しにする

2 2つ折りにして ファスナーを閉める

3 エアマットをハンガーにかけ、脱水した洗濯物を干してファスナーを閉める

4 ホース接続部を面ファスナーでとめ、電源プラグを差し込む

①内側の折り返し部分を開く
②ホースを伸ばし、衣類乾燥用ホース差込口に吹出口を約15cm差込む
③面ファスナーをしっかり閉める
④面ファスナー（黄色）をしっかり閉める

警告	●ホース吹出部を衣類などでふさがない →異常過熱により火災の原因。 ●油類が付着した衣類を乾燥しない →自然発火や引火の原因。

5 （衣類）ボタンを押す

衣類ランプ点灯
運転時間は、約120分です。

6 （スタート）ボタンを押す

乾きが悪いとき
脱水方法や室温・湿度・衣類の材質によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度運転してください。

スタートランプ点灯
運転が始まり、運転残り時間を表示します。（お知らせ）P7

7 運転が終わったら

- 運転終了後、終了音「ピーッ・ピーッ・ピーッ」とブザー音が鳴ります。
- 完了ランプが点滅し、衣類ランプが点灯します。
- 電源プラグを抜いて、衣類を取り出してください。

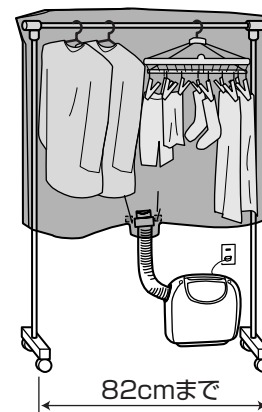
乾燥のめやす

<乾燥する衣類の例>
Yシャツ ……2枚
Tシャツ ……3枚
フェイスタオル…3枚
ハンカチ ……3枚
トランクス……3枚
くつした ……3足

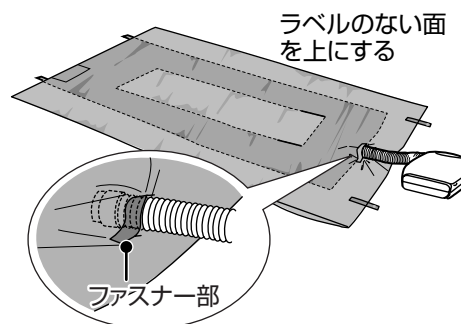
このセットで約120分
脱水機で5分脱水し、室温20℃、湿度60～80%で乾燥した時間です。

衣類乾燥のコツ
- 脱水機で充分脱水し、しわを伸ばしてハンガーにかける
- 丈の短い衣類はハンガーの中央に、丈の長い衣類はハンガーの両端にかける
- 厚手のものと薄手のものを分けて乾燥する

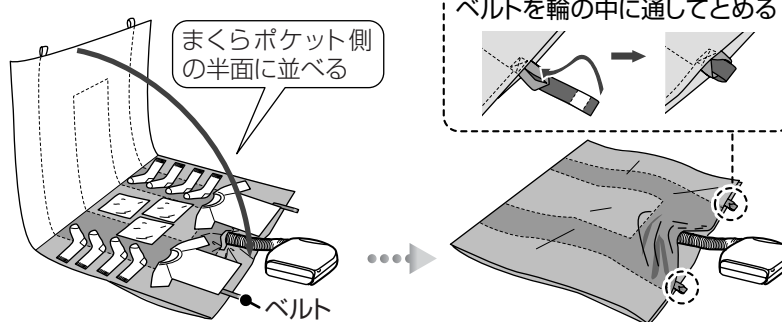
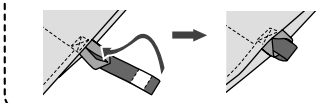
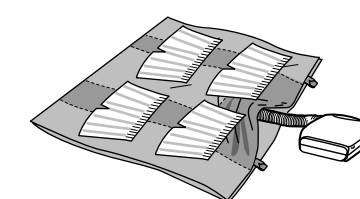
お願い
- ハンガーを不安定な場所にかけないでください→落下の原因。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

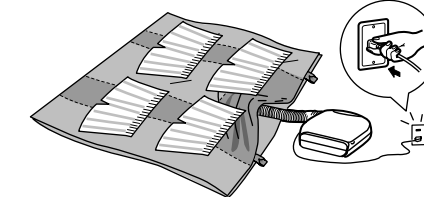
こんな使いかたもできます
市販のハンガーとハンガーラックを使うと、下図のような干しかたもできます。

洗濯小物を乾燥する

エアマットを使って、洗濯小物を乾燥させることができます。運転時間は、約120分です。

1 ホースを差し込む
吹出口がかくれるまで差し込み、ファスナー部をしっかり閉める

衣類乾燥のコツ
脱水機で充分脱水し、しわを伸ばす

乾燥のめやす
<乾燥する衣類の例>
Tシャツ ……2枚
ハンドタオル……3枚
トランクス……4枚
くつした ……4足
このセットで約120分
脱水機で5分脱水し、室温20℃、湿度60~80%で乾燥した時間です。

2 エアマットの上に脱水した洗濯小物を並べ、2つ折りにしてとめる

3 薄手の洗濯小物をエアマットの上に並べる

お願い
- 熱に弱く、縮みやすい綿や麻素材、ニット類などは、ホース差込口から離れた位置に並べてください。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

4 電源プラグを差し込む

警告
●吹出口を洗濯物でふさがない →異常過熱により火災の原因。 ●油類が付着した衣類を乾燥しない →自然発火や引火の原因。

5 10ページの手順5～7を行なう

乾きが悪いとき
- 洗濯物の折りたたみ部や床面と接触する面は、乾きにくい場合があります。たたみかたや置く位置などを変えながら、乾燥してください。
- 脱水方法や室温・湿度・衣類の材質によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度運転してください。

ブーツ・くつを乾燥する

約120分

付属のブーツ乾燥アタッチメントを使うと、ブーツを乾燥させることができます。
運転時間は、約120分です。

1 ノズルをはずし、ブーツ乾燥アタッチメントにデオドラントシートをセットする

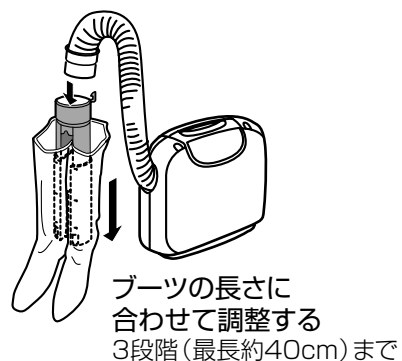
デオドラントシートをセットすると、ニオイを抑えることができます。

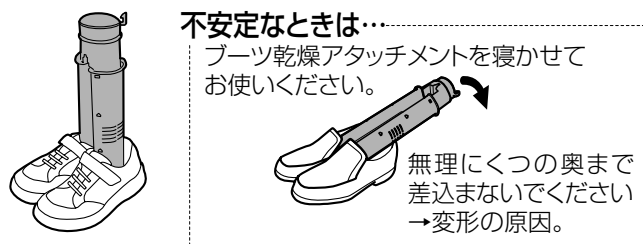
①ホースからノズルをはずす　②デオドラントシートをセットする　③ブーツ乾燥アタッチメントの溝にケースをセットする

ホース　ノズル　「はずす」方向に回す　ケース　ヒンジ部　デオドラントシート　ヒンジ部を上にして差し込む　溝　ブーツ乾燥アタッチメント

お願い
- デオドラントシートの中袋は破らないでください。
- デオドラントシートに消臭成分を染み込ませていますので、ケースやデオドラントシートを強く押さないでください。

2 ブーツ乾燥アタッチメントをセットする

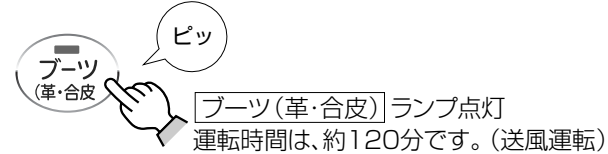
ブーツを乾燥する

ブーツの長さに合わせて調整する
3段階（最長約40cm）まで

くつを乾燥する

不安定なときは…
ブーツ乾燥アタッチメントを寝かせてお使いください。
無理にくつの奥まで差込まないでください
→変形の原因。

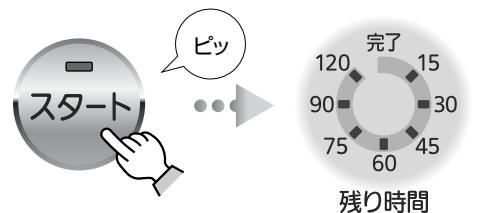
早く乾燥させるコツ
- ぬれたブーツ・くつは、乾いた布で水分を取ってから乾燥させる
- 運動ぐつのひもは、結び目をゆるめて、くつの内側に入れる

3 電源プラグを差し込む

4 (ブーツ（革・合皮）) ボタンを押す

ブーツ（革・合皮）ランプ点灯
運転時間は、約120分です。（送風運転）

運動ぐつ・長ぐつなどを乾燥させるときは
(衣類)ボタンを押してください（温風運転）
→運転時間は、約120分です。

お願い
- ブーツ・くつのぬれ具合や種類・素材、室温・湿度によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度乾燥してください。
- 革・合皮・ビニール製のブーツ・くつは温風をあてると変形・変色する場合があります。必ず (ブーツ（革・合皮）) ボタンで乾燥させてください。
- ブーツ・くつ乾燥時、消臭スプレーや防水スプレーを使用しないでください→故障の原因。

5 (スタート) ボタンを押す

スタート ランプ点灯
運転が始まり、運転残り時間を表示します。

(お知らせ) P7

6 運転が終わったら

- 運転終了後、終了音「ピーッ・ピーッ・ピーッ」とブザー音が鳴ります。
- 完了 ランプが点滅し、選んだコースランプが点灯します。
- 電源プラグを抜いてください。

かたづける

①ホースを縮める

②本体を寝かせて電源コードを収納部にしまう

③カバーの▤部を押して閉める
※カバーの上部を押すと、閉りにくい場合があります。

④エアマットは、たたんで付属のポーチに保管してください。

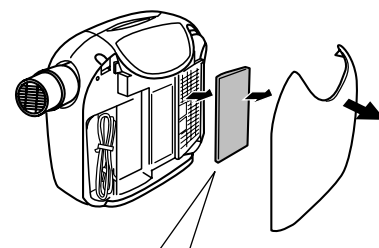
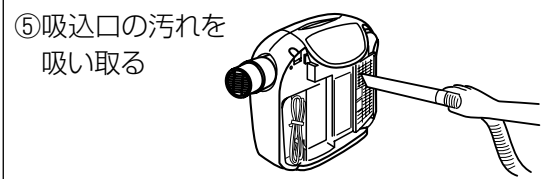
お手入れする

⚠警告 電源プラグを抜いてからお手入れする
→感電の原因。

フィルター

お掃除（月に1回程度）

フィルターが目詰まりしたり、汚れたまま使用を続けると乾燥しにくくなり、故障の原因になりますので、カバーやフィルターのほこりを掃除機で吸い取ってください。

①ボタンを押してカバーをはずす P4

②フィルターをはずす
③掃除機でほこりを吸い取る
④フィルターの汚れがひどいときは水で押し洗いし、かげ干しする

⑤吸込口の汚れを吸い取る

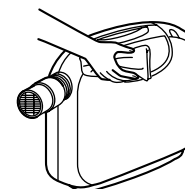
⑥乾いたら元どおりに取りつける

- **フィルターの交換**
  フィルターは消耗部品です。→破れたり、穴があいたりした場合は、交換してください。P15

お願い
- フィルターは必ず取りつけてください
  →はずしたまま運転すると故障の原因になります。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

本体・付属品

本体、ブーツ乾燥アタッチメント

中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭く

お願い
アルコール・シンナー・ベンジンなどで拭かないでください
→変色や変質の原因。

- ブーツ乾燥アタッチメントは水洗いできます。

敷き用マット（月に1回程度）エアマット（半年に1回程度）

お手入れの程度は使用状況によって異なります。
静電気が発生する場合もお手入れしてください。

①ぬるま湯に中性洗剤を入れて軽く押し洗いする
②洗剤が取れるまで充分すすぐ
③静電気防止のため柔軟仕上剤を入れて仕上げ洗いする
④かげ干しする

お願い
- 長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 敷き用マット・エアマットは消耗部品です。
  消耗した場合は、交換してください。P15
- 敷き用マットの交換目安は、約3年です。
  （洗濯回数約40回）

⚠注意 敷き用マット・エアマットは、充分乾かしてから使用する
→感電・ショートの原因。

故障かな?と思ったら

「知っておいていただきたいこと」もお読みください。裏表紙

こんなとき	調べるところ	直しかた
●運転できない ●風が出ない	●電源プラグが確実に差込まれていますか? ●保護装置がはたらいていませんか? ●コース選択ボタンを選んで(スタート)ボタンを押しましたか?	●電源プラグを差込み直す ●保護装置を処置する P3 ●(スタート)ボタンを押す P4
温風が出ない	●(ブーツ(革・合皮))ボタンを選んでいませんか? ●吸込口をふさいでいませんか?(壁などから15cm以上離してください。) ●(綿・羊毛・羽毛)ボタン、(あたため)では、運転開始直後の約2分間は室温検知のため送風となります。(温風は出ません)	●コースを選択し直す ●ふさいでいる原因を取り除く
●ふとんが乾燥していない ●敷き用マット・エアマットがふくらまない	●敷き用マット・エアマットにホースが確実に差込まれていますか? ●敷き用マット・エアマットがねじれていませんか? ●ふとんを複数枚かけていませんか? ●フィルターが汚れていませんか? ●吸込口をふさいでいませんか?(壁などから15cm以上離してください。)	●ホースを差込み直す P6 ●マットのねじれを直す ●敷・掛ふとんを1枚ずつにする ●フィルターをお手入れする P13 ●ふさいでいる原因を取り除く
	●ふとんの重さで敷き用マット・エアマットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。	
衣類または洗濯小物が乾燥していない	●洗濯小物または衣類をたくさん乾燥し過ぎていませんか? ●ホースが確実に差込まれていますか? ●洗濯小物以外の洗濯物を乾燥させていませんか? ●丈の長い衣類などで吹出部がふさがれていませんか? ●フィルターが汚れていませんか?	●何回かに分けて乾燥させる P10・11 ●ホースを差込み直す P10・11 ●小物を乾燥させる P11 ●丈の長い衣類は、折り曲げて乾燥させる ●フィルターをお手入れする P13
ブーツ・くつが乾燥していない	●吹出口が、くつに正しくセットされていますか?	●吹出口を正しくセットする P12
ランプが点灯・点滅しない	●電源プラグが確実に差込まれていますか? ●保護装置がはたらいていませんか?	●電源プラグを差込み直す ●保護装置を処置する P3
使用中、スタートランプが点滅している	●停電などで運転が止まりました。	●再度コースを選択し、(スタート)ボタンを押す P4
残り時間ランプ点滅、あたため、ブーツ(革・合皮)ランプ点灯	●安全装置がはたらいて運転が止まりました。	●安全装置を処置する P3
残り時間ランプ点滅、綿・羊毛・羽毛または衣類ランプ点灯	●故障表示です。	●お買上げの販売店に修理を依頼してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

仕様

項目		仕様
形名		AD-S80LS
電源		交流100V 50-60Hz
消費電力		680W
電源コードの長さ		1.9m
質量	本体	3.6kg
質量	マット	敷き用マット:0.3kg エアマット:0.3kg
寸法	本体	幅381mm×奥行161mm×高さ314mm
寸法	敷き用マット	縦1,600mm×横760mm
寸法	エアマット	縦2,000mm×横1,200mm(広げたときの最大寸法:縦2,550mm×横1,200mm)
寸法	ブーツ乾燥アタッチメント	幅86mm×奥行62mm×高さ442mm(最長時)
付属品		敷き用マット:1枚、エアマット:1枚、収納ポーチ:1個、ブーツ乾燥アタッチメント:1個、デオドラントシート:1枚、ケース:1個
保護装置と安全装置		温度監視サーミスタ、手動復帰式サーモスタット、モーター用温度ヒューズ、ヒーター用温度ヒューズ(152℃溶断)
乾燥容量		ふとん乾燥時:ふとん2枚(敷ふとん・掛ふとん各1枚) 衣類乾燥時:衣類が乾燥した状態で1.0kgまで
タイマーと運転時間		綿・羊毛・羽毛(標準:約60分、お急ぎ:約45分)、ダニパンチ(約90分)、あたため(約15分)、衣類(約120分)、ブーツ(約120分)

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から1年です。ただし、敷き用マット・エアマット・フィルター・デオドラントシートは消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、このふとん乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後、6年間保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら(14ページ)」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、(とりけし)ボタンを押し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は…**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは…**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

●**修理料金は**…技術料+部品代などで構成されています。

●**修理部品は**…部品共用化のため、修理部品を共通色に変更する場合があります。

●**ご連絡いただきたい内容…**

1. 品名 三菱ふとん乾燥機
2. 形名 AD-S80LS
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法 受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー 365日

フリーコール **0120-139-365** (無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049 (有料)	(03) 3414-9655 (有料)

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

インターネット

www.melsc.co.jp

携帯電話サイト

空メールの送り先:fc8634@melsc.jp
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)	(03) 3424-1111 (有料)
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)	(06) 6454-3901 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。 K11A

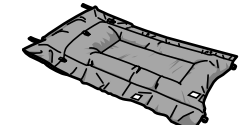
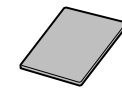
●**電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。**

消耗部品

※消耗部品はお近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

敷き用マット
部品番号:M16 063 349S

エアマット
部品番号:M16 060 349

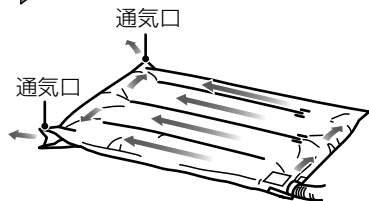
AD-S80LS専用
他機種、他社製品には使用できません。

銀ナノアレルパンチフィルター
部品番号:M16 063 349F

別売部品

デオドラントシート
1枚入り:AD-M3

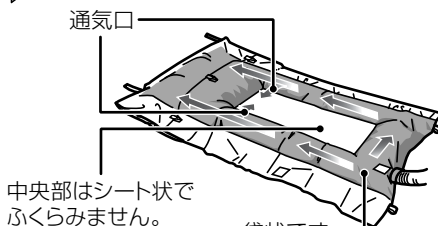
知っておいていただきたいこと

ご使用の前に、このふとん乾燥機について知っておいていただきたいことを説明しています。

敷き用マットのふくらみかた

⇨は温風の流れる方向です。

運転後、シーツにシワが寄りにくいよう、マットのふくらみを抑えています。ただし、軽いふとんのときは、シーツにシワが寄ることもあります。シーツを整えてから、お休みください。

エアマットのふくらみかた

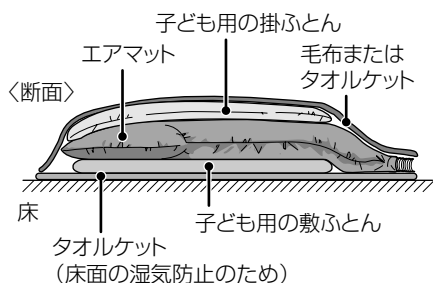
■の部分が温風が流れてふくらみます。

⇨は温風の流れる方向です。

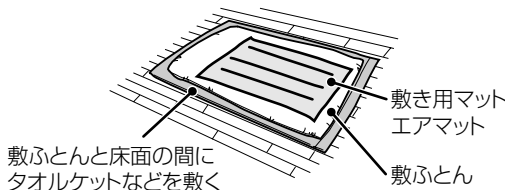
綿・羊毛・羽毛以外のふとんのとき

- 本機は、約60℃(室温30℃)の温風が出ます。素材の耐熱温度を確認してください。
- 機能性寝具(低反発素材など)は、温度により機能をそこなう場合があるので、寝具メーカーに確認してください。

念入りにまくらとふとんを乾燥するとき

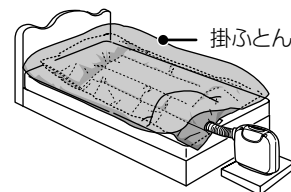
乾燥の途中で、まくらの表裏を入れ替えます。その際、エアマットの頭側と足元側を入れ替えることで、より効果的に乾燥できます。

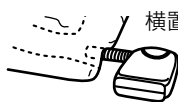
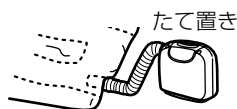
子ども用のふとんのとき

子ども用のふとんなどエアマットより小さなふとんは、大きな毛布やタオルケットをかけてエアマットが周囲から見えないようにしてください。
(温風が周囲へもれず効率のよい乾燥ができます。)

床面が湿るとき

敷き用マット
エアマット
敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷く
敷ふとん

下記のような場合は、運転中に床面が湿る場合がありますので、敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてください。
→運転が終わったら、タオルケットは取り除いてください。
・床面がフローリングやクッションフロアなどのとき
・湿度が多い梅雨時期や冬場など
・湿気の多いふとん
(長い間、使っていないふとん)

ベッドで乾燥するとき

ホースが届かないときは、安定のよい台などに載せます。

お知らせ

- **たて置き、横置き、両方使えます。**

横置きで使用するときは、操作部を上にして置いてください。

- おねしょや雨等で濡れたふとん、飲み物などをこぼしたときは完全には乾燥できません。

お願い

- ふとん内の湿気は、室内に放出されますので、こまめにお部屋の換気をしてください。
- 吸込口は、壁などから15cm以上離してください。
- 床面(たたみなど)のカビ防止のため、敷ふとんは同じ場所に敷いたままにしないでください。

お客さま便利メモ (サービスを依頼されるときに便利です)

このふとん乾燥機の形名は、AD-S80LSです。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電　話　(　)

愛情点検

★長年ご使用のふとん乾燥機の点検を!

ご使用の際、このようなことはありませんか。	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体のケースが変形していたり、異常に熱い。 ●その他の異常がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店にご連絡ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

ZT913Z112H05